

ジェネリックの使用は 未来につながる。



©2014 大阪府もずやん

ジェネリック医薬品とは、新薬（先発医薬品）と同じ有効成分を使った、品質・効き目・安全性が同等の低価格なお薬です。
患者さんのために、より飲みやすく工夫されているものもあります。


医療技術の進歩や高齢化等により、今後も医療費の上昇が見込まれる中、国民皆保険を維持していくためには、必要な医療を確保した上で、効率化できる部分は効率化を図ることが重要です。

ジェネリック医薬品を使用することで、個人の医療費が安くなるだけでなく、全体の医療費も削減され、未来の皆保険制度を守ることにもなります。

大阪府のジェネリック医薬品の使用割合は

約 90%

多くの方がジェネリック医薬品を使用しています。



子どもたち世代のために、
皆さんもできることから
始めてみませんか？

◎まずはかかりつけ薬剤師にご相談ください。

ジェネリック医薬品への疑問に答えます！

○なぜジェネリック医薬品は値段が安いのか？

☆ジェネリック医薬品の薬価が安いのは、研究開発費が先発医薬品ほどかからないためです。新薬開発に要する費用が、1品目数百億円以上といわれるのに対して、ジェネリック医薬品の場合はおおよそ数億円程度といわれています。

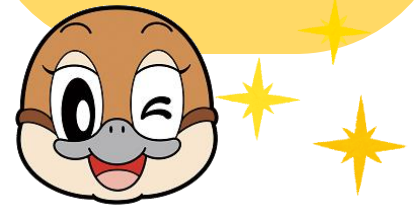
**新薬より
値段が安いので
医療費削減に貢献！**



○ジェネリック医薬品の効き目は確か？

☆ジェネリック医薬品は先発医薬品と治療学的に「同等」であり、先発医薬品と代替可能な医薬品であることを、必要なデータに基づいて審査を行ったうえで厚生労働大臣が承認したものだけが、ジェネリック医薬品として供給されています。

**新薬と同じ
効き目と安全性で
安心！**



○ジェネリック医薬品と先発医薬品は完全に同じ？

☆ジェネリック医薬品は先発医薬品とまったく同じである必要はありません。有効性や安全性は同等であることが審査されていますが、先発医薬品と異なる添加剤を使用することがあり、飲みやすいよう剤形や味等を改良した製品もあります。もちろん、添加剤も安全性が確認されたもののみが使用されています。

**飲みやすく
大きさや味などを
改良した製品も！**



参考：ジェネリック医薬品への疑問に答えます～ジェネリック医薬品Q&A～（厚生労働省HPより）

お問い合わせ先 大阪府健康医療部生活衛生室薬務課医薬品流通グループ

〒540-8570 大阪市中央区大手前2-1-22 大阪府庁本館6階